



留学地 (滞在地)
ラスベガス Las Vegas
 (University of Nevada Las Vegas (UNLV))
 ラスベガス市はアメリカ・ネバダ州最大の都市です。大小のカジノホテル、及びそれに隣接するショッピングモール・劇場・飲食店・テーマパークが林立し、世界有数のギャンブルタウンとして一大観光地となっています。協定校の University of Nevada Las Vegas (UNLV) は、約40万坪 (八王子キャンパスの約6倍) の広大な敷地を持つ大学で、3万人以上の学生が学んでいます。また、U.S. News & World Report誌が毎年発表する「全米で最も多様性に富んだ大学ランキング」で、10年以上前からトップ10にランクインし、ダイバーシティを実感できる環境です。

Acceleration Program
大学教育再生加速プログラム
 平成27年度 文部科学省「大学教育再生加速プログラム」採択

2016年度 関東工学会教育協会賞 (業績賞) 受賞
 2016年度 日本工学会教育協会「工学教育賞」受賞



何事にも挑戦する心構えがアメリカで生活することで身についた!
 この留学プランは英語力に自信のない学生でも参加しやすいと思います。ハイブリッド留学に参加したことで英語力だけでなくさまざまなことを学ぶことができたと感じています。特に何事にも挑戦する心構えなどはアメリカに来て生活することで身につけられて良かったと感じています。また、英語力だけでなく現地での生活や文化、日本人以外と話す機会など日本にいただけでは学べないことがたくさんあると思います。必ずいい思い出になると思うのでぜひ参加してみてください! (情報学部総合学科)

留学に行く前やアメリカについて1,2週間は不安が大きかったが、1ヶ月くらいになると英語での会話に慣れてきて少しずつ不安が無くなった。また、以前より周りの目を気にしないで物事を実行することが出来るようになった。(情報デザイン学科)

参加者の皆さんの声 Voice

日本にいる時は言語の壁を感じたことがなかったが、海外を経験して言語の壁を感じたことで、日本での小さな悩みなどに対する恐怖感などがなくなった。(情報学部総合学科)



アメリカに来たら店員さんと話す時など絶対に英語を使わねばなりません。そこで頑張って伝えようと思ったら大体は伝わり、その経験から英語へのハードルが下がると感じました。私は、この留学に参加して、これまでの保守的な考えから、やってみようという考えに変わったことが、自身の大きな収穫となりました。(情報学部総合学科)

自分の英語力のなさを実感し、英語を勉強する大きなきっかけに!
 今まで座学で勉強しただけだった英語を活用する貴重な機会だと思う。私はこのプログラムで英語力を上げられるとは思わなかった。だが、自分の英語力のなさに絶望することで、少なくとも英語を勉強しようという大きなきっかけを作ることができたと思う。そして、英語力を上げることはできなかったが、海外に対するハードルは下がったと感じた。(情報デザイン学科)

将来は海外で働けるような人間になりたいと強く感じるようになった。行く前が不安でも行ってみれば何とかなると感じた (情報通信工学科)



Q ハイブリッド留学に参加して良かったと思いますか?
 はい
100%
 ハイブリッド留学に参加してみても良かった

Q ハイブリッド留学に参加して生活や価値観に変化はありましたか?
 はい
90.9%
 いいえ 9.1%

工学院大学のグローバル戦略
 工学院大学は、少子高齢化・内需減少が進む中、大学に改革が求められていることから、日本に留まらずグローバルに活躍できる真の国際人育成を図るため、学内に専門部署を設置。様々な「グローバルプログラム」を開発し展開しています。

ご質問・ご不明な点はメールにてご連絡ください。
工学院大学 学長室国際課 Kogakuin University International Affairs
 〒163-8677 東京都新宿区西新宿 1-24-2 E-Mail: global@sc.kogakuin.ac.jp URL: www.kogakuin.ac.jp

情報学部

ハイブリッド留学®

まず海を渡る! 全てをここから始める!

英語力不問・現地授業料不要の留学

Globalization, It is not a Desire, It is a Requirement.

留学国 **アメリカ**
 授業は日本語、英語で生活、ハイブリッド環境によるアメリカ留学!

工学院大学 KOGAKUIN UNIVERSITY

GRAND CANYON NATIONAL PARK

今までの留学プログラムとの違いは？

まず海を渡り、海外の「現場」で、「数多く」の、「様々な」経験を積んでいく

ハイブリッド留学は、「まず語学の習得から」という従来の留学スタイルを脱却し、参加に際し英語力不問、留学先の授業料不要とした新しい留学プログラムです。アメリカの協定校で、英語で実施されるワークショップやキャンパスライフを通じ生の英語や本場のダイバーシティに触れ、本学専門科目は、オンラインまたは本学教員が現地へ赴いて実施するため、単位の修得も可能です。留学のハードルを下げ、より身近でチャレンジしやすいものになっています。

まず海を渡り、海外の「現場」で、「数多く」の、「様々な」経験を積んでいくことにより、いかなる場面でも対応できる柔軟な発想と行動力を身に着けます。どのような状況であろうと自分で判断し、解決策を見出し、そして解決していく力を育成していきます。

従来の留学 まずは語学の習得から…

参加条件 (英語力)	留学先にて (受講条件・費用負担)
<input checked="" type="checkbox"/> TOEFL 61点以上 <input checked="" type="checkbox"/> IELTS 6.0点以上	<input checked="" type="checkbox"/> 専門科目を提携大学にて英語で受講 <input checked="" type="checkbox"/> 現地大学授業料が必要 (半年で100~200万円)

ハイブリッド留学 まずは海を渡る!

参加条件 (英語力)	留学先にて (受講条件・費用負担)
<input checked="" type="checkbox"/> 英語力不問 <input checked="" type="checkbox"/> 本学規定の参加条件の充足	<input checked="" type="checkbox"/> 留学先の授業料不要 <input checked="" type="checkbox"/> 本学授業科目 (英語以外) は本学教員が実施

概要

- 対象** 情報学部2年生
- 留学時期・期間** 第2クォーター・8週間程度
- 留学地** アメリカ他、本学協定校
留学先協定校一例 University of Nevada, Las Vegas (アメリカ)
※実施する年度により受入校が変わる場合があります。
- 現地開講授業科目** 学科により異なりますので、詳細は手続説明会で配布される各学科の資料を確認してください。

注) 留学地、留学期間、留学先協定校は募集説明会で確認してください。米国へ渡航する場合、ESTA(電子渡航認証システム)を取得して渡米します。米国留学F-1ビザは取得しません。

現地での授業スケジュール (例)

- 第1週 現地説明会・キャンパスツアー / UNLVワークショップ
- 第2週 AMワークショップ PM共通科目
- 第3週 AMワークショップ PM専門科目
- 第4週 AMワークショップ PM専門科目
- 第5週 AMワークショップ PM専門科目
- 第6週 AMワークショップ PM専門科目
- 第7週 AMワークショップ PM専門科目
- 第8週 AMワークショップ PM専門科目

Point 1 本学授業科目は日本語で実施
本学授業科目は、担当教員が日本から渡航して実施する対面授業もしくは遠隔授業で実施します。

Point 2 授業は1科目1週間程度での超短期集中講義で実施
1科目1週間程度 (1日2~4コマ) での実施を繰り返し行います。



重要 参加に際しての注意点

1. 申込・参加条件

- 参加にあたっては、各学部で選考を行い参加不適切と判断された場合は、参加不可となります。また、場合によっては面談を実施し、参加の可否を決定します。
 - ①各学科別要件
 - ◎全学科共通
 - 1年次前期 (第1及び第2クォーター) の必修科目すべての単位を修得していること
 - ②心身共に健康で成績優良の者
 - プログラム期間を通し、学習や現地の生活に耐えうる心身の健康状態にあり、またプログラム終了までその健康状態を自己管理のもとで維持することができること。
 - 持病・既往症及び通院履歴等がある場合、健康上プログラムの参加に支障がないと医師の診断を受けていること。ただし、医師の診断があっても、工学院大学もしくは派遣先機関や滞在先の判断によっては、参加が認められない場合があります。
 - その他、募集説明会で提示される事項について必要な申告・対応を行うこと。申告内容に虚偽が見つかりプログラム申込後に参加不可と判断された際に発生する諸取り消し費用は、本人負担となります。
- やむを得ない理由によりプログラム途中で帰国する場合でも、修得単位不足のため進級が困難となる場合があります。

重要 実施に際しての注意点

本プログラムには参加人数による『最少実施人数』と、『最大実施人数』が設定されています。各実施人数は募集説明会で確認してください。また、国際情勢や現地協定校等の事情により、プログラムを実施できないことがありますので、予めご了承ください。

『最少実施人数』

参加人数が最少実施人数に満たない場合は、その年の**プログラム実施は見送り**ります。

『最大実施人数』

参加申込数が最大実施人数を超えた場合は、**学部により参加者の選考**が行われます。



概算費用 (過去実績) 注) 費用に関する詳細は募集説明会時に確認してください

①プログラム費用 1,210,000円

- | | | |
|-----------|-----------------------------|-------------------------|
| 上記に含まれる費用 | ●航空運賃 (ラスベガス往復エコノミークラス利用運賃) | ●宿泊費 (長期滞在型ホテル 1部屋2名利用) |
| | ●燃油サーチャージ、航空保険料、空港税 | ●フィールドトリップ費用 |

※1 実施年度の留学先の物価変動や各種料金改定、為替レートや燃油価格の変動等により費用総額は変わります。
※2 食事代、現地交通費は含まれません。

②海外旅行保険 50,000円

現地協定校一例※ School

現地受入体制

現地協定校スタッフが、生活に関する相談や、怪我・病気等の支援を行います。



University of Nevada, Las Vegas (UNLV) (州立)

- 所在地 4505 S Maryland Pkwy, Las Vegas, NV 89154
- 設立 1957年
- 学生数 30,000名以上
- URL <https://www.unlv.edu/>

※実施する年度により受入校が変わる場合があります。



留学中の生活 (キッチン付の長期滞在型ホテル) Hotel Stay

協定校提携のホテルによる滞在となり、大学まで徒歩圏内にある生活設備の整った「長期滞在型 Non-Gaming ホテル (カジノ設備のないマンスリーホテル)」に1部屋本学学生2名で過ごします。各部屋には、生活に必要な設備 (冷蔵庫、IHレンジ、電子レンジ、鍋やフライパン等) が完備されているので、食事は自炊やキャンパス内のカフェテリアで食べることもできます。留学期間中、グランドキャニオンへのツアーやNBA観戦などが予定されており、異文化に触れる様々な体験や、現地学生との交流やキャンパスライフを通じてダイバーシティを感じながら、現地の生の英語や風習を吸収することができます。

- 【フィールドトリップ一例】
- NBA観戦 ●フーバーダム訪問
 - ウォーターパーク
 - 国立公園1泊2日ツアー (グランドキャニオン、アンテロープキャニオン、ホースシューベンド) 等



スケジュール (2年2Q 留学の場合) ※スケジュールは実施年度により異なる場合があります。

本プログラムに参加申込するためには、『募集説明会』への出席が必須です。各説明会の詳細は1ヶ月前までに、学生ポータル (Ku-Port) で案内します。

1年次12月下旬	募集説明会 注) 当年度の参加申込予定者は 出席必須 です。
1年次3月上旬	参加申込期間
1年次3月中旬	当年度実施の可否確定、参加者確定 注) 最少実施人数に満たない場合は当年度実施を見送ります。最大実施人数を超えた場合は参加者を選考します。
以降、順次実施	手続説明会 (留学手続、航空券、海外旅行保険等の手配開始)
2年次6月	出発説明会 (出発の案内)
2年次8月	渡航 現地説明会 帰国

ハイブリッド留学では、参加者に対して十分なオリエンテーションを実施し、参加者の留学に対する意識を高め、理解を深めます。